

ちゅうさき通信

美咲特別支援学校
総合教育センター分教室
2026年 7月号①

6月29日(月)から7月3日(金)までの期間、保護者面談へのご協力ありがとうございました。1学期も多くの学校行事やセンター分教室ならではの充実した授業が展開され、生徒たちは暑さに負けることなく、元気いっぱいに学校生活を送っています。今号では、前号に引き続き、生徒たちの学習の様子をお伝えします

ちゅうさき技能検定 7月1日(水)・7月2日(木)



プラグ組み立ては、
「丁寧に、素早く、正確に！」



「担当の〇〇で
す。これからバイ
タルチェックを行
います。」

センター分教室では、独自の取り組みとして「ちゅうさき技能検定」を実施しました。この検定は、生徒が学習活動を通して身に付けた技能や知識を評価するとともに、社会で必要とされる技能の習得や働く意識の向上につなげることをねらいとしています。介護コミュニケーション班は「バイタルチェック検定」オフィスワーク班は「プラグ組み立て検定」、エコロジサービス班は「テーブル拭き検定」を実施しました。生徒たちは日頃の学習成果を発揮しようと、一つ一つの課題に真剣に取り組んでいました。

2学年「座学職業」職場見学 株式会社ぐしけん(7月7日(火))



製造工場で求められる力
1. 体力・持久力
2. 衛生管理能力
3. 協調性・責任感



2年生は、職場見学を通して職業選択の視野を広げ、様々な職種への興味・関心を深めるとともに、自己の適性と照らし合わせながら進路選択ができる態度を養うことを目的として、株式会社ぐしけん(食品製造)の「和洋菓子部」と「デリカ部」で職場見学を実施しました。実際に働いている様子を見学したり、従業員の方への質問を行ったりすることで、働くことへの理解を深めるとともに、将来の進路について考える視野を広げることができました。

3学年「座学職業」貝志川職業能力開発校 見学(7月7日(火))

接客や販売、環境整備、パソコン操作など、実際の職場で必要となる作業を学んでいることが分かりました。



3年生は職業の授業の一環として「貝志川職業能力開発校・総合実務科」見学をしました。総合実務科では、1年間でパソコン、販売、サービス、環境整備(清掃・園芸)の4分野の実習と企業実習を通し、一般就労を目指す訓練が行われています。また、マナー、安全衛生、金銭管理など自立した社会生活に必要な学習も行っています。ホテルの一室の清掃やベッドメイキングを練習する部屋や訓練生の皆さんの実習の様子を見学する中で、野菜のパック詰めや軽量などを紹介してもらい、生徒たちも教えてもらいながら実際に体験することができました。通学方法の話や先輩が進路を決めるまでの話も聞くことができ、多くの学びや気づきを得ることができたようです。資料を頂いたので、ご家庭でもご覧になってください。